

# HERME·SEAL

## ヘルメシール No.G-1 スティック

ヘルメシール No.**G-1** スティックは、  
都市ガスのカロリーアップ、天然ガス  
及びLPGの使用量増加などに対応  
して開発された高性能の無溶剤不  
乾性粘着形のガス用シール剤です。

## ステイック状シール剤

ガス配管用  
無溶剤不乾性粘着形



### ヘルメシール No.**G-1** スティックの特長

- 耐ガス性（LPG、都市ガス、天然ガス）に優れています。
- 無溶剤不乾性粘着形のシール剤ですので、硬化、劣化がなく、パイプのねじれ、振動にも耐え、取りはずしが容易です。
- スティック状であるため作業性がよく、簡単に作業が行えます。
- 防錆効果があり、接合部を腐食や錆の発生から守ります。
- 耐水性・耐候性がよく、風雨に曝されても、土中に埋設しても長期の使用に耐えます。

### ヘルメシール No.**G-1** スティックの用途

- ガス配管用ヘルメシール No.**G-1** スティックは、都市ガス、プロパンガス、天然ガス等のガス配管、ガス器具類の漏止めに使用するシール剤です。
- LPG液体には適応出来ませんので、ヘルメシールNoG-2をご使用下さい。
- ヘルメシール No.**G-1** スティックアイボリー（アイボリー色）もあります。



NIHON HERMETICS CO., LTD.

# ヘルメシール No.G-1 スティックの特性

項目	ヘルメシール No.G-1 スティック
色 相	灰 色
皮 膜 形 態	不乾性粘着形
常 用 最 高 温 度	50℃
腐 食 性	な し
25Aパイプ耐圧性	0.98MPa

## ヘルメシール No.G-1 スティックの塗布位置及び塗布方法

### 1. 塗布位置

塗布位置は、使用する鋼管のねじ部全山数(余ねじ部も含む)の端面側より数え、5山～6山の位置までの範囲にて行う。

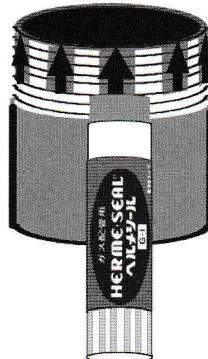
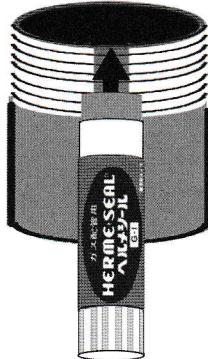
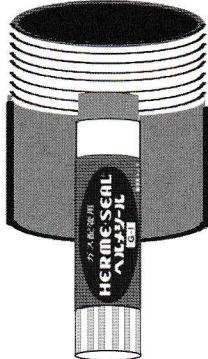
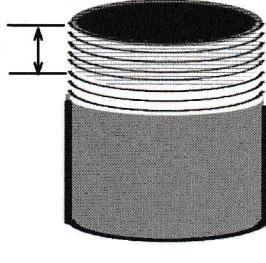
### 2. 塗布方法

①鋼管ねじ山・5山～6山の位置より、ヘルメシール No.G-1 スティックをねじ山に対し直角に置く。

②塗布は、端面部に向かって、ヘルメシール No.G-1 スティックをねじ山・ねじ溝に押し付け、削る様にして、一定方向に塗布作業を開始する。

③塗布作業を開始したならば、常にヘルメシール No.G-1 スティックをねじ山・ねじ溝に押し付け、削る様にしながら、鋼管ねじ部全体を塗布する。(鋼管サイズ：25Aにて8回～10回の塗布作業となる。)塗りむら等が出来た場合には、補充塗布をする事。

5山～6山



## ヘルメシール No.G-1 スティックの使用方法及び注意

- 接合部の油分、水分、ホコリ等を十分拭き取って下さい。
- 塗布後規定トルクで締付けて下さい。
- ガス用ですので、飲料水には使用しないで下さい。
- 使用後はキャップをして、冷暗所に保存して下さい。
- 60℃以上になると軟化しますので、注意して下さい。
- 施工の条件等は当社の管理外ですので、製品の交換以上の責任は負いません。

注意：カタログ内のデータは、当社の試験によるものです。使用に際しましては、貴社にてテストのうえお確かめ下さい。  
尚カタログの記載内容は、お断りなく変更することがございます。



日本ヘルメシールズ株式会社

本 社 東京都品川区西五反田2-31-8 電話(03)3492-3677(代表)  
大 阪 営 業 所 大阪市西区京町堀1-6-23 電話(06)6441-2531(代表)  
名古屋 営 業 所 名古屋市熱田区横田2-1-22 電話(052)681-9375(代表)